

# 平成31年度事業計画

## 第1 はじめに

渋川市の人口は、平成20年9月末の86,266人から平成30年9月末現在の78,085人へと10年間で約8,200人減少する一方、65歳以上の高齢者人口は21,547人から25,979人へと約4,400人増加しました。

また、この10年間の出生数は、600人台から400人台まで低下し、「少子高齢化」と「人口減少」という我が国が抱える構造的な課題が、渋川市においてもはっきりと数字に現れる結果となっています。

このような状況を背景とした労働力人口の大幅な減少が懸念される中、国においては「一億総活躍社会」の実現に向けた取り組みが進められ、「生涯現役社会」の実現を目指すシルバー人材センターに対する地域社会からの期待はますます大きなものとなっています。

## 第2 基本方針

平成31年度の渋川市シルバー人材センターの事業運営は、基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、「就業を通じた会員の健康の維持・増進、生きがいの向上」と「活力ある地域社会づくり」を基本方針とし、シルバー事業を積極的に推進します。

事業実施にあたっては、第3次中・長期計画の基本目標を踏まえ、法令遵守と安全・適正就業の徹底、シルバー事業の質の向上に努め、「地域に信頼されるセンター」を目指します。

また、将来にわたるセンターの安定的な経営基盤を確立するため効率的な法人運営を推進します。

### 渋川市シルバー人材センター第3次中・長期計画基本目標

いきいきと元気で働く仲間づくり  
安全・適正就業、健康、笑顔で働く職場づくり  
市民生活に密着した仕事づくり  
取り組みを支える組織と安定した経営基盤づくり

### 第3 事業目標

平成31年度の事業目標を次のとおり設定します。

#### 平成31年度事業目標

(1) 会員数	580 人	
(2) 契約金額	請 負	274,000 千円
	派 遣	13,000 千円
	計	287,000 千円
(3) 就業延人員	請 負	60,900 人
	派 遣	2,800 人
	計	63,700 人

### 第4 事業計画

#### 1 会員拡大

センターが地域ニーズに迅速、的確に応え地域社会における役割を果たすため、会員と役職員が一丸となって会員拡大に取り組みます。

- (1) 「1人1会員入会運動」の取り組み強化
- (2) 普及啓発活動を通じた新規会員募集の取り組み
- (3) 入会説明会の定期開催及びグループや地域単位の随時開催
- (4) シルバーカフェ事業（※1）を活用した会員勧誘（新規）
- (5) 加齢等により就業が困難な会員のゴールド会員（※2）移行推進（新規）

#### ※1 シルバーカフェ事業

渋川市平成31年度新規事業で当センターが受託予定のもの。

各地区公民館等でカフェを開催し、当センターのコーディネーターが高齢者の特性にあった社会参加へのきっかけづくりやシルバー人材センターの紹介等を行う。

#### ※2 ゴールド会員

加齢や家庭の事情等により就業が困難となった会員が、就業を伴わないセンター事業や親睦会事業への参加を可能とする新たな会員枠。（平成31年3月7日、平成30年度第5回理事会議決）

#### 2 就業機会の拡大と就業率の向上

会員の豊かな知識、経験、技能等を活かし様々な就業ニーズに対応できるよう、就業機会の確保、拡大と新しい就業分野の開拓に取り組みます。

- (1) 「1人1仕事開拓運動」の推進
- (2) 企業訪問等による新たな就業先の開拓
- (3) 地域就業機会創出・拡大事業（空家等管理事業）の円滑な実施
- (4) ワークシェアリング及びローテーション就業の推進による、会員への公平な就業機会の提供

### 3 普及啓発活動の推進

センター事業の理念や仕組み、重要性等について広く地域住民や地域団体、企業等に周知を図ります。

- (1) 普及啓発推進委員会の開催（年1回）
- (2) 市内各地区で開催される市のイベント等におけるPR活動の実施
- (3) 市広報誌と合わせた普及啓発、会員募集リーフレットの毎戸配布
- (4) 市内6地区における公共美化ボランティア活動の実施
- (5) 発注者や住民、企業等への「適正就業ガイドライン」周知
- (6) ホームページの充実による魅力あるセンターの発信

### 4 安全・適正就業の推進

会員の安全就業を徹底するとともに、地域から信頼されるセンターを目指し、法令遵守と適正就業に努めます。

- (1) 安全・適正就業委員会の開催（年2回）
- (2) 安全・適正就業委員及び安全就業推進員による安全パトロール実施（年6回）
- (3) 群馬県連合会指導員とセンター合同による安全パトロールの実施（年1回）
- (4) 会員への「適正就業ガイドライン」及び「安全・適正就業作業ガイドライン」の周知徹底
- (5) 作業現場に応じた防護ネットやカルマー利用の励行及び蜂毒受診奨励（新規）
- (6) 熱中症見舞金保険加入（新規）
- (7) 安全就業講習会等の実施
- (8) 安全就業標語の募集、表彰
- (9) 群馬県連合会安全大会への会員及び役職員の参加

### 5 一般労働者派遣事業の推進

会員の多様な就業ニーズと地域における人材不足に対応するため、一般労働者派遣事業を積極的に推進します。

- (1) 企業訪問等による新たな就業先の開拓（介護分野や保育分野、スーパーマーケット等）＜再掲＞
- (2) 行政や企業等への一般労働者派遣事業の周知

(3) 群馬県連合会主催のシルバー派遣事業担当者研修会参加

6 各種講習会等の開催

発注者の多様なニーズに対応するため、各種技能講習会を計画的に開催し、会員の知識及び技能の習得、技能系職種の後継者育成、安全就業とサービスの質的向上に努めます。

- (1) 会員の技能習得と後継者育成のための技能講習会の開催
- (2) 安全就業講習会等の実施<再掲>
- (3) 群馬県連合会主催による各種講習会（渋川会場）の開催及び会員の参加

7 福利厚生の充実

会員が自主的に運営する「友の会」の活動及び会員による交流活動に対し支援し、会員相互の親睦を深めるとともに会員の「生きがづくり」、「健康づくり」、「居場所づくり」など、元気高齢者づくりを推進します。

- (1) 「友の会」の活動支援及び入会促進の支援
- (2) 地域や職種を越えた会員の交流活動の促進、支援
- (3) 女性サロン開催による女性会員交流活動の支援（拡充）
- (4) 加齢等による就業困難会員のゴールド会員移行推進<再掲>
- (5) 会報「センターだより」の発行（年3回）による会員への情報発信

8 組織の活性化と法人運営の健全化に向けた効率的な事業運営

渋川市シルバー人材センターの強化、発展を図るため、理事会や専門委員会の活性化を図り、積極的に事業運営を推進します。

また、将来にわたる安定的な経営基盤を確立するため、運営経費の節減と効率的な法人運営を推進します。

- (1) 理事会の開催（年5回）
- (2) 各専門委員会の開催
  - ①企画経営委員会（年2回）
  - ②安全適正就業委員会（年2回）<再掲>
  - ③普及啓発委員会（年1回）<再掲>
- (3) 群馬県シルバー人材センター連合会主催の会員、役職員研修会参加
- (4) シルバー人材センター事務所移転にかかる渋川市との円滑な調整
- (5) 渋川市シルバー人材センター発足30周年記念事業（平成33年度）の準備
- (6) その他センターの強化、発展のための調査、研究

## 9 行政や関係機関等との連携によるシルバー事業の積極的推進

地域ニーズや社会状況に的確に対応するため、渋川市をはじめ市内経済団体、地域団体及び群馬県シルバー人材センター連合会等との連携を強化するとともに情報の収集と発信に努め、シルバー事業を積極的に推進します。

- (1) 行政との連携強化
- (2) 経済団体との連携強化
- (3) 自治会をはじめとする各種地域団体との連携強化、情報発信
- (4) 近隣拠点センターとの合同研修会、講習会等の調整及び実施（新規）
- (5) 群馬県シルバー人材センター連合会や県内拠点センターとの連携推進